

(2011.1.6)

発行：島根大学男女共同参画推進室（さぼっと SU-PPOT）

記録的な大雪の中でスタートした2011年。被害にあわれた皆様には、お見舞いを申し上げます。雪害による停電、交通マヒ等、予期せぬ事態の中で突然の自然の威力に人間の微力を謙虚に受け止めるとともに、普段気づきかねる人と人との温かな交わりを嬉しく感じることができました。

年頭にあたり、人とともに、地域とともに。誰もが学びやすく働きやすい島根大学を目指して、さぼっとスタッフ一同、新たな気持ちで事業運営に当たってまいり所存です。本年もご協力を賜りますよう、どうぞよろしく願い申し上げます。

☆今号の目次

1. 全学アンケートを実施します。ご協力お願いいたします。
2. 熊沢誠さんの講演会を開催しました。(12/3)
3. 学生向けライフデザイン支援講座を開催しました。(12/18)
4. 連載コラム「育児するお父さんへのエール」第18回
5. 「派遣型病後児保育サポートシステム」利用希望者、事前登録随時受付中！

-
1. 全学アンケートを実施します。ご協力お願いいたします
-

島根大学では、2008年に「女性研究者支援モデル育成」採択を受け、男女共同参画推進室を設置しさまざまな活動を行ってきました。このたび3年間の取組のまとめとして、男女共同参画に関する構成員の皆様の意識変化について、本学全教職員を対象にアンケートを行うことにいたしました。1月中旬頃には皆様のお手元にアンケート用紙が届くことかと存じます。ご協力をよろしくお願いいたします。なお、回答締切は1月末日、回答に要する時間は10分程度です。

2. 第1回学生向けライフデザイン支援講座・熊沢誠さん講演会を開催(12/3)

12月3日、さぼっとは、財団法人しまね女性センターと島根大学キャリアセンターとの共催で、熊沢誠さん(甲南大学名誉教授、「職場の人権」代表)による講演会「格差社会に働く女性と若者たち」を行いました。共通教養科目「人と職業」履修学生のほか地域の方々にも来場いただき、計310名の聴衆の盛会となりました。

熊沢さんは、格差社会日本の労働問題に焦点を当て、非正規雇用である人々の貧困、正規雇用で働く人々の過重労働などの実態を語られました。そして、これからの女性と若者に向けて、仕事の社会的意義や社会保障について学んでほしいとのメッセージが送られました。

講演会の様子について詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H22-12-28_1/

3. 第2回学生向けライフデザイン支援講座「先輩社会人が働く現場へ行こう～大田市大森町&あすてらす」を開催（12/18）

12月18日、さぼっとは財団法人しまね女性センター主催で、「先輩社会人が働く現場へ行こう！～大田市大森町&あすてらす～」を開催しました。島根大学の学生院生男女計8名の学生が参加しました。

大森町では、「群言堂」の創業者、松場登美さんを“他郷阿部家”にお訪ねしました。松場さんは、創業の経緯やものづくりの理念、古民家の修復や町並み保存のことなど、ご自分の歩んでこられた人生について、そして人として人生をいかに生きるのかについてお話くださいました。学生たちは、小さな山あいの町から全国展開するブランドを生み育てた松場さんの生き方・考え方に大きな感銘をうけていた様子でした。また阿部家のお台所でおむすびを作る体験をしたり、古民家を改修した石見銀山生活文化研究所本社をお訪ねし、スタッフの方々に、デザインや制作の仕事についてお話をいただきました。

また、島根県立男女共同参画センター「あすてらす」を訪問し、スタッフのかたにイベントやセミナーの企画の仕事やそのノウハウについてお話をうかがったり、施設を見学したりしました。

当日の様子について詳しくはこちらをどうぞ。参加した学生の感想もあわせて掲載しております。

http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H22-12-27_1/

4. 連載コラム「育児するお父さんへのエール」第16回

育児というのは、じゃじゃ馬を飼い慣らすようなもの（3）教育学部 西山 桂

子育てが大変なのはウチだけじゃないはずだ。では、よそ様の家庭ではどんなふうに取り組んでいるのだろう？ じゃじゃ馬ではなくて野次馬根性だけれど、興味は尽きない。そこで今回は私の周囲の友人たちに登場してもらい、育児体験や思いを熱く語ってもらおう。

（文中仮名）・・・

続きはさぼっとの以下のページをご覧ください。



<http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/record/child-men/nishiyama/03/>

5. 「派遣型病後児保育サポートシステム」利用希望者、事前登録随時受付中！

さぼっとは、本学の教職員・学生（留学生も含む）であれば、どなたでも利用できる「派遣型病後児保育サポートシステム」を実施しています。同システムの利用には、保護者による事前登録と保護者と病後児保育サポーターとの事前面談が必要となります。利用ご希望の方は、さぼっとまでご連絡ください。

詳細は、さぼっとの以下のページをご覧ください。



http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-10-23_3/

このメールマガジンに関するご質問・ご意見は
kyodo-sankaku@edu.shimane-u.ac.jp までお願いします。

★ お 願 い ★

このメールマガジンは、島根大学の構成員全員にお伝えしたい内容を掲載しております。allstaff宛のアドレスにお送りしていますが、学部によっては講座の代表者の方にしか届かない設定がされているところがあるようです。そのような設定の講座等におかれましては、代表の方が講座内のスタッフ 全員に転送・配信くださいますようお願いいたします。また、PC環境にないスタッフがおられる講座等では、大変お手数ですが、プリントアウトして回覧していただければ幸甚です。
